

## 論説

### 特集：国鉄民営化後 20 周年 vol. 2

#### 国鉄改革から 20 年

青山学院大学助教授  
福井 義高

国鉄が分割・民営化されて20年が経過した。1980年代末のバブル経済が新たに生まれたJR各社の追い風となったが、90年代初にバブルが崩壊すると、輸送量に恵まれ順調に収益を伸ばす本州の旅客三社と、輸送量の少ない三島旅客会社および貨物会社との間に経営環境の差異が生じた。三島会社を支える経営安定資金や貨物会社を支える定額の線路使用料金の背後には、本州三社による目には見えない補助があるとも言える。本稿は、国鉄民営化の成果を評価しつつ、今後の地域鉄道と貨物鉄道に対する助成のありかたを論じる。

#### 北海道の交通機関を担う企業グループとして 更なる経営努力を重ねる

北海道旅客鉄道株式会社（JR 北海道）  
経営企画部

日本の最北端に位置する北海道に基盤を置く JR 北海道の 20 年の歴史、および今後の課題について論じる。

#### JR 東日本の 20 年。未来の創造に向けた新たなスタート

東日本旅客鉄道株式会社（JR 東日本）  
経営企画部

東北地方から静岡県に基盤を置く JR 東日本の 20 年の歴史、および今後の課題について論じる。

#### 東海道新幹線を核とした事業展開で安定した成長を実現

東海旅客鉄道株式会社（JR 東海）

本州中央部に基盤をおく JR 東海の 20 年の歴史、および今後の課題について論じる。

#### 「安全を最優先する企業風土の構築」を目指して

西日本旅客鉄道株式会社（JR 西日本）  
広報部

本州西部に基盤を置く JR 西日本の 20 年の歴史、および今後の課題について論じる。

#### 四国とともに光り輝く企業グループを目指した 20 年の歩み

四国旅客鉄道株式会社（JR 四国）  
経営企画部

日本南西部に位置する四国に基盤を置く JR 四国の 20 年の歴史、および今後の課題について論じる。

#### 九州に密着したリーディングカンパニーとして 持続的な成長を遂げる

九州旅客鉄道株式会社（JR 九州）  
経営企画部

日本南西部に位置する九州に基盤を置く JR 九州の 20 年の歴史、および今後の課題について論じる。

#### JR 貨物発足 20 周年を迎えて

日本貨物鉄道株式会社（JR 貨物）  
会長  
伊藤 直彦

日本で唯一全国的に展開している貨物鉄道である JR 貨物の 20 年の歴史、および今後の課題について論じる。

#### もうひとつの視点から

臭豆腐、納豆とカマンベール - 異文化の交差点としての台湾  
アラン・ゴンド=レスケレ

フランス国鉄から台湾高速鉄路公司に派遣され、現在台湾に在住している著者が、台湾の食文化、交通、多文化社会について語る。

#### トピックス 2007 年 5 月から 8 月

#### 写真特集 ■ 開館を迎えた鉄道博物館